

地域づくり活動のICT相談所【基本事業】

1 事業が目指すところ

コロナ禍でICTツールの活用は新たなスタンダードとして定着しつつあるが、メンバーの高齢化に悩む市民活動団体の多くは、ICTツールの活用が他セクターに比べて遅れている。

本事業では、市民活動団体（NPO法人、任意団体、自治会等地縁団体）のICT活用や団体運営事務に関する相談支援を行った。

2 活動内容

① コロナ禍における自治会等地縁団体の運営相談を行った（2021年4月～2022年1月 計31件）

（主な相談内容）

- ・LINEを使ったビデオ通話の仕方について
- ・ZOOMを使ったWEB会議の仕方について
- ・自治会HP導入の課題整理・必要なことについて
- ・自治会のFacebookやLINEの活用方法について…etc

② 動画によるオンラインサポートを行う予定である。

団体の会議や活動をオンラインで開催するときの注意点を説明する動画を配信する予定である。加えて、当法人が運営するオンラインスタジオの紹介や配信機材のノウハウを学ぶ動画を制作し、ICTツールの活用が難しい方からオンラインを活用した展開を希望する方までをサポートする。

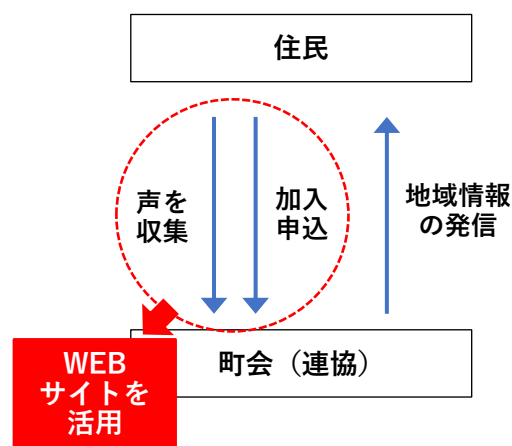
3 成果や課題&今後の展望

相談対応をした方々はICTツールをある程度使えるようになったが、ICTツールに関心を持つ方はまだまだ少なく、今後継続した相談支援が必要である。

ICTを駆使したスマートな自治会運営をサポート『スマサポ』【企画立案事業】

1 事業が目指すところ

新型コロナウイルスの影響により、これまで対面で行ってきた町会の行事だけでなく、地域の声を反映させた町会運営を行っていくことが難しくなっている。そこで、WEBサイトを活用し、地域の困りごとや気づいたことを収集するとともに、新規町会加入申込などを行う方法を構築し、コロナ禍での住民意見を反映した町会活動をサポートしている。



2 活動内容

尼崎市の浜田社会福祉連絡協議会をモデル地域として、情報発信を中心とした WEB サイトではなく、コロナ禍でも住民の声を基にした自治会活動ができるよう、まちの声を集める WEB サイトを構築している。(2022年3月末完成予定)

1月25日(火) WEBサイトに必要な機能をアイデア出し

2月22日(火) WEBサイトの機能の確認

3月22日(火) WEBサイトの使い方講習会

○WEBサイトの主な機能(継続した更新作業が生じない・負荷がかかりすぎないことが重要!)

町会加入申込、地域の声(町会伝言板)、所属する町会検索、会館利用方法 …etc

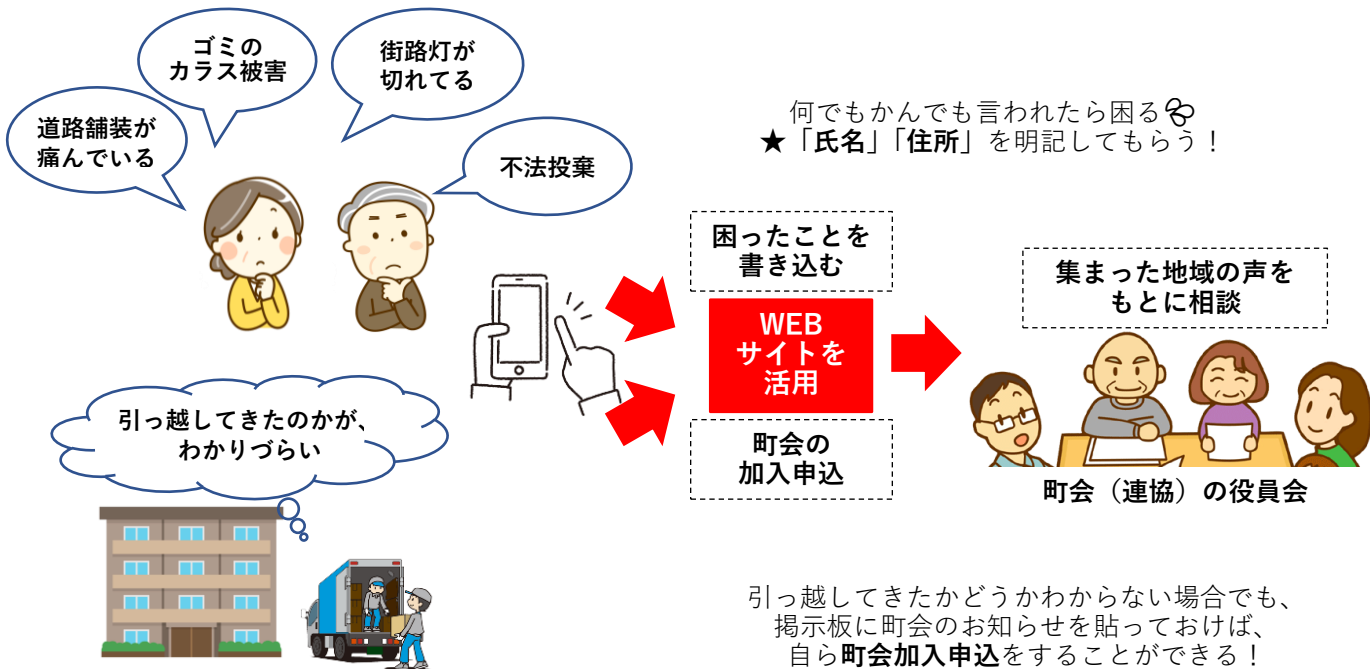
A. 地域の声を聞く・町会の加入申込

コロナ前



コロナ禍

<会って話す機会の減少/訪問がはばかれる>



3 成果や課題&今後の展望

これまで会って行くことが前提としてきたのが自治会である。コロナの影響で活動が行えない、情報交換や困りごとを言う立ち話がしにくい等、自治会の運営の仕方を見直さざるを得ない。そうした状況に、ICTツールを活用した町会活動という新たな取り組みを進めることができた。